

令和7年度
聖徳大学大学院 教職研究科 教職実践専攻
(教職大学院)

春学期入学 B日程

(令和6年12月8日実施)

<小論文>
【児童教育コース】

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この「問題用紙」を開いてはいけません。
- (2) 「問題用紙」と「解答用紙」は、別になっています。
- (3) 「問題用紙」、「解答用紙」の指定欄に「受験番号」、「氏名」を忘れずに記入してください。
- (4) 「解答用紙」は、1, 600字分の原稿用紙です。
- (5) 配付された「問題用紙」、「解答用紙」は、すべて提出してください。
- (6) 携帯電話などの通信機器の電源は、切っておいてください。
- (7) 不正行為のあった場合は、ただちに受験を停止させ、受験を無効にするとともに、その後の受験は認めません。

研究科名	教職研究科	受験番号		氏名	
------	-------	------	--	----	--

【問題は次のページから】

<小論文>

中央教育審議会による『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～（答申）』には、2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿について以下のように記されている。

学校教育においては、子供たちの多様化、教師の長時間勤務による疲弊、情報化の加速度的な進展、少子高齢化・人口減少、感染症等の直面する課題を乗り越え、Society5.0時代を見据えた取組を進める必要がある。これらの取組を通じ、一人ひとりの児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成することが求められる。（一部改変）

あなたは、本文中にある、「子供たちの多様化」についてどのような課題があるととらえ、教員としてどのように対応していくか、自身が専門とする教科等と関連付けて、1,200字以上1,600字以内で論じなさい。